アリとキリギリス Part 2：童話から学ぶ教訓シリーズ（動画）

２．備えあれば憂いなしだが、大事な事を忘れてはいけない

「アリとキリギリス」と言う童話に複数ある、物語の異なる展開の中で、キリギリスは歌って踊って人生を謳歌した反面、アリは仕事漬けの日々を送り、人生を楽しむ事なく生涯を遂げたと言う展開がございます。

突如現れる冬将軍のように、我々が住む世界では、大きな地震や経済危機のように、いきなり災難が降りかかる事が高い確率でございます。

そんな困難に直面した時、「備えあれば憂いなし。準備しておいて良かった」と思えるように、非常食の買い溜めをしたり、リストラされないような人材になっている必要があるわけです。

しかし、大事な事を忘れてはいけない。

それは、後悔しない人生、そしてバランスの良い人生を送る事。

仕事人間で、全てを失ってから、後戻り出来なくなって「何のためにこんなにも働いたのか？」と気が付く人がどれだけ居る事か…

一方では、遊び呆けてスキル能力を形成する事なく、「仕事が無くてどうしようも無い」と言う事態で不安に蝕まれる日々を送る人がどれだけ居る事か…

だからこそ、あなたに与えられた時間を如何にバランス良く、不測の事態や将来の安泰に備えながらも、後悔しないような、自分のためか誰かのために何かをして幸福感を感じるような過ごし方を一日に組み込むか、と言う事が大事になってくるのではないでしょうか？

アリのようにせっせと働きながらいつか来るであろう冬に備えつつ、キリギリスのように人生を謳歌する。そんな人生を私は目指したいなと思いましたが、あなたはどう思いますか？